



じどうしつだより  
2025年3月4日 第53号

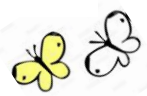
ひろせ あんさん(5さい)の  
おすすめの本です。

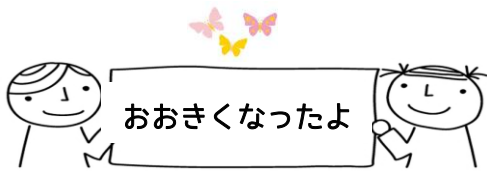


『いちばんつよいのはオレだ』  
マリオ・ラモ/作 原 光枝/訳 平凡社 E/¥

もり いちばんつよ じぶん おも じしんまんまん もり で あ  
森で一番強いのは自分だと思っている自信満々のオオカミ。森で出会  
った童話の登場人物や動物たちに「いちばんつよいのはだれだい？」と  
聞いてまわります。最後のヒキガエルみたいなやつ？とのやりとりがた  
のしい絵本です。

発行 みよし市立中央図書館じどうしつ





## 本はともだち



選・文「子ども読書活動推進員」

えほん

「おおきくなりたいこりすのもぐ」 征矢清/作・夏目義一/絵 福音館書店 E/ナリ

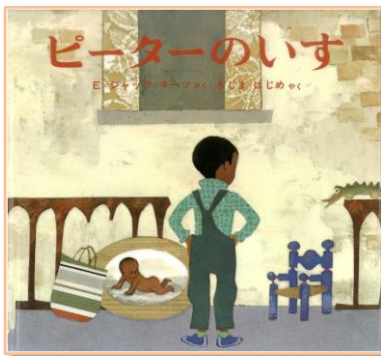


こりすのもぐは、おかあさんからはなれて、ひとりで食べものをさがしにでかけます。木の芽をもぐもぐもぐ、いっぱい食べて、好物のどんぐりも、もぐもぐもぐ・・・いっぱい食べました。「だから、ねっ、おおきくなったでしょ」と、自慢げにこちらを見てとるポーズが、とっても可愛い！

「大きくなったね！こりすのもぐ！」



「ピーターのいす」 E・ジャック・キーツ/さく きじまはじめ/やく 偕成社 E/ナリ



ピーターに妹が生まれました。ピーターが使っていたゆりかごもみんなピンク色に塗られてしまって、お母さんもお父さんもピーターのことを忘れたようです。寂しくなったピーターは、犬のウィリーと家出しようとしてしました。小さい時に使った青いイスを持って・・・でも、そのイスに座ろうとしたらお尻が入らなかったのです。大きくなった自分に気づいたピーターがしたことは・・・。

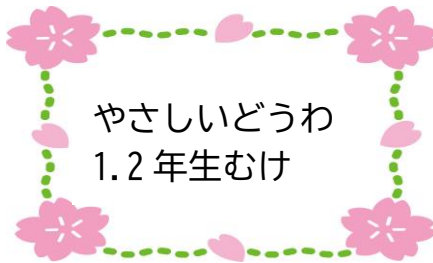


「大きくなるってこんなこと！」 ルース・クラウドズぶん ヘレン・オクセンバリー/え 山口文生/やく 評論社 E/ナリ



ぼうやは、子犬とヒヨコたちと毎日なかよくあそんでいた。ぼうやは、だんだん大きくなる犬と大きくなっていくヒヨコを見て、何度もいいます「ぼくも大きくなるのかな」って。

春が過ぎ、夏が過ぎ、前の年に着たズボンと上着を着ようとして、短くて、きつくなっていたことに気がついた。そこで、ぼうやは「うわーい！」とぐるりと宙がえりして喜んだ。大きくなるってうれしいね！



やさしいどうわ  
1.2年生むけ



「にいさんといもうと」 シャーロット・ゾロトウ/文 マアリ・チャルマーズ/  
絵 矢川澄子/訳 岩波の子どもの本 908/円



にいさんは、いもうとをからかってばかりいて、いもうとは、  
そのたびに泣いていました。でも、にいさんは本気で人形を捨て  
たり、キャンディーを食べちゃったりしていなかったのです。

いもうとは、最初は本気にして泣いていたけれど、そのうち、  
何を言われても平気になり、そのうちににいさんといもうとは、い  
っしょになかなかよく遊べるようになりました。

いもうとも、成長していたのですね。

きょうだいっていいですね。



## 令和6年度の図書館読書啓発事業 音読講座「伝える・伝わる話し方」

2025年1月24日(金)13:30~15:00 講師=庄野 俊哉アナウンサー(東海テレビ放送株式会社)

庄野俊哉アナウンサーによる音読講座を開催しました。64の方が参加しました。東海テレビ放送株式会社のCSR活動(企業の社会貢献活動)として、東海三県の図書館や生涯学習センターなどで行っているそうです。「みよし市図書館での講座は、とても活気があった」と、嬉しい言葉をいただきました。

さすがにプロの話は聞きやすい!



孫に子どもに、ボランティア活動に、絵本を読むのに役立ちそう!



**中日新聞の投稿欄「くらしの作文」の音読**  
庄野アナウンサーは、毎日「くらしの作文」を音読して東海テレビ放送(株)のHPにあげています。これまでに3700回を読みあげたそうです。是非、HPを開いて聞いてください。

『マスクをしても「通る声」をつくる! 声のプロが教えるすっきり3分音読』 庄野俊哉/著 旬報社  
498.3/シ/1 階生活コーナー(医療・健康の棚)



## 【4月からおはなし会の時間がかかります】

◆ 第1.2.3水曜日「ちいさい子のためのおはなし会」= 10:30~11:00(変更なし)

◆ 第4土曜日「おはなし会」= 14:30~15:00 (第2土曜日はなくなります)

◆ 毎週日曜日「おはなし会」= 14:30~15:00

※第3日曜は、ストーリーテリングのおはなし会です。5才から参加できます。

